

日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック— 8 植物 I (維管束植物). 財団法人自然環境研究センター, 東京.

大橋広好 1987. 東北地方の植物区系について. 植物研究雑誌62: 119-126.

城川四郎 2003. シソ科. pp. 488-508. 千葉県自然誌 別編 4 千葉県植物誌, 千葉県.

志内利明・兼本 正 1999. 絶滅危惧植物コナミキの新産地とその染色体数. 富山県中央植物園研究報告 4: 33-35.
(*東北大学植物園津田記念館,
〒986- 石巻市, 大阪大学大学院薬学研究科分子生物学分野
*現所属: 岩手医科大学薬学部)

新刊

□浅野一男 (著), 伊知地国夫 (分布図作成): 阿智村の植物・レッドデータブック阿智 (維管束植物編). A4. 426 pp. 2005. ¥5,250+600 (送料). 阿智村. ISBN: No number.

阿智村は長野県南端の下伊那郡に属し, 恵那山の東側に当たる. 2000年から6年間にわたる村民の参加した現地調査に加えて, 各地の標本室の所蔵標本の調査結果をまとめたものである. 阿智村の植物相, 身近な植物, 阿智村版レッドデータブック, 調査研究者一覧, 阿智村産維管束植物目録の5章より成る.

身近な植物の章では, 130頁にわたって470種類がカラー写真つきで解説されている. レッドデータブックの章では, 小地域といえどもきめ細かな保護対策が必要として, 国および長野県, 愛知県と対比しつつ484種類が選定・解説されている, たとえば絶滅種としてミゾシダ, ウサギシダ, ノキシノブ, ビロードシダ, フタバアオイ, オサバグサ, カシワ, ヒサカキ, イヌザクラ, ミヤコグサ, ハシリドコロ, ジャコウソウ, チシマザサ, ツバメオモト, ユウスゲなどがあり, 調査範囲の取り方によって自然の動きの見え方が違うことを暗示している.

阿智村産維管束植物調査研究者一覧では, 氏名のみならず, 調査年月, 地名および標本

所蔵場所が一々記録されている. 植物目録は, 自身の採集標本引用を主体として, 産地, 日付, 標本室記号などが記されている.

本書の別な特色は, 身近な植物とレッドデータ植物の計1052種類について, 阿智村およびそれを含む下伊那郡内の分布図が描かれていることで, 用いたデータは約21万件, そのうち半数が標本, 他は文献, 野帳などのデータである. 表示メッシュは1分. この分布図は伊知地氏の作ったプログラムによるもので, その解説が述べられている.

一つの村の植物誌としては異色の大冊で, かつデータ性に富んだ内容で, 著者の浅野氏の努力と行政側の協力に敬意を表したい. 注文をつけるとすれば, 全編アート紙のたいへん重たい (1.75 kg) 本で, くるみ製本で表紙が弱いので, 立てておくと自重でへたってしまう, 保存という面では扱いがむつかしうである. アート紙は口絵8頁とカラー写真のある9~137頁にとどめ, 他は普通紙にした方が, 長期的にみた書籍としてはよかったのではあるまいか. 入手については阿智村 (Fax 0265-43-2350 または Tel 0265-43-2220) へ申し込めば, 請求書つきで送付してくれるとのこと. (金井弘夫)